第1回・本山寺自然環境保全地域を考える協議会・報告集会

森の話

「大阪府自然環境保全地域」に指定されている高槻市本山寺周辺のモミ・ ツガ・アカガシ林。その林床植生の消失が急速に進んでいます。その原 因は高密度になったシカによる採食圧だと考えられます。

[本山寺自然環境保全地域を考える協議会] は、そうした現状に対処するためグループを越えて集まった市民団体です。今、高槻の山で何が起こっているかをぜひ知っていただきたく、2010年度の活動報告会を開催いたします。



2011年3月26日(土)

午後1時30分~5時00分

場所:高槻市立生涯学習センター・3 F研修室

(高槻市桃園町2番1号/高槻市総合センター内)

JR 高槻・阪急高槻市駅より市役所前けやき大通りを南へ。国道 171 手前西側 TEL072-674-7700

- 募集:先着50名 参加費:300円 ※懇親会参加(別途2700円) の受付けは3/16まで
- 氏名・住所・所属・連絡先(電話番号・FAX.番号・E-mail)懇親会への参加希望記入の上、E-mail、FAX、ハガキにて下記宛お申し込みください。※電話での受付はしません。

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13-202

社団法人 大阪自然環境保全協会/本山寺自然環境保全地域を考える協議会・報告集会係 TEL 06-6242-8720/FAX 06-6881-8103 /E-mail office@nature.or.jp

	ファクシミリ用申込み用紙(記入後、切り	取らずにチラシのまま送信してください)
氏名		所属
住所		
TEL/FAX		E-mailL
		懇親会(別途 2,700 円)に □参加 □不参加



第1回・本山寺自然環境保全地域を考える協議会・報告集会

森の話・ケモノの話



プログラム

13:30 開会のあいさつ

百済寂仁(本山寺住職)

13:50 プロローグ

本山寺の森はなぜ大切か?一本山寺自然環境保全地域の特徴と重要性

佐久間大輔(大阪市立自然史博物館)

第1部

14:20 本山寺周辺のシカ生息情報

「森の昔・今 獣たちの今――本山寺周辺の動物たち」

池田裕計(大阪自然環境保全協会・野生鹿調査会)

「捕獲データの変遷」

川井裕史(大阪環境農林水産総合研究所)

~小休止~<室内壁面にデータ、写真など展示>

15:00 第2部

15:20 **本山寺モミ・ツガ・アカガシ林-32年間の変遷**

はかった、すべった、おちた一最大傾斜 49 度の斜面を調査する

福岡泰友(奈良教育大学)

本山寺の森の変化をさぐる一32年ぶりのモニタリングから

松井 淳(奈良教育大学)

至 ポンポン山 本山寺 自然環境保全地域 国有林 至 神峯山寺口

第3部

16:20 協議会の活動について

「今後の方針」

常俊容子(大阪自然環境保全協会)

「協議会概要」

金谷 薫(大阪自然環境保全協会)

16:50 閉会のあいさつ

17:30 懇親会※会場は同じです

本山寺周辺自然環境保全地域を考える協議会メンバー ★発起人

本山寺・住職 百済 寂仁 TKK 自然観察会・代表 田口 圭介 社団法人大阪自然環境保全協会・会長 高田 直俊 特定非営利活動法人森林再生支援センター・理事長 村田 源

★アドバイザー

京都大学農学部森林生物学·講師 高柳 敦 奈良教育大学植物生態学研究室·教授 松井 淳 大阪市立自然史博物館·学芸員 佐久間 大輔

2011年度の予定(参加希望の方は保全協会までお問い合わせください)

4月10日 里山一斉調査 原盆地周辺の動植物調査ウォーキング

9月頃 **1 Day ハイク** 本山寺ルートのナラ枯れなど、植物を見ながら…

10月頃 本山寺ナイトハイク 夜の山中でじっとシカの声を聴く調査会(泊)

12月頃~ 糞粒調査 ルート内のシカの糞を数えて記録する調査